みなみとよた にゅーす

平成２７年、６月７月合併号、Ｖｏｌ．１４６

心と体のリハビリテーション

北２病棟、７／11(土) 料理プログラム「大人のおやつ」夏編 を行いました

北２病棟では　料理教室が使えるようになったことを受けて、昨年から料理活動を再開しています、今年度からは「大人のおやつ」と題して、料理に抵抗がある方にも所属感を持ってもらえるように、料理以外の役割を作るなど治療構造を工夫して募集したところ、１２名の希望がありました。次回は秋に開催予定。

入院１年から３０年の方が参加するこのグループのメンバーのニードは多様です。
今後はこのグループ運営をどう料理するかが、スタッフの腕の見せどころでしょうか。

南２病棟、そうめん会で 満足！満足！

そうめん会は、南２病棟のホールにおいて７月１６日(木)に実施されました。美味しく食べている様子、写真を見ていたらお腹がすいてきました。

新聞びりびり＆じゃんけん大会 を終えて 思うこと

合同レク

合同レク 新聞ビリビリ＆ジャンケン大会 は、今回で2回目になります。今年は、7月2日(木) 13時半より 社会復帰施設アーム1階 地域交流室 において実施されました。去年は雨に降られてしまい病院の向かいにある施設とは言え 移動に一工夫が必要でしたが、今年は天候に恵まれました。

昨年４月から当院では合同レク委員会主催で、年間レクレーション行事を 企画 運営 しています。今年度の第２弾として １チーム４人で新聞を破り長さを競うゲーム と 司会者(リハビリ部長)とじゃんけんで勝ち抜くゲーム を実施しました。

『新聞びりびりゲーム』では約２５人程度の参加者でした。驚くのは北１病棟の患者さんが最も参加人数が多かったことです。ちなみに、北３病棟の患者さんは参加者０名でしたが、デイケア２人、南２病棟は２人、北２病棟は８人の参加者がありました。この参加者数からいろいろなことを考えるのもいいかもしれません。このゲームは高齢の方でも思考障害のある方でも分かりやすく楽しめるゲームで、各病棟で練習を行っていたこともあり、予定通りの１時間程度で終えることができました。こういった特別な業務は日常業務の上にプラスアルファで行うことであるため、予定通りで終わらせて、スタッフの負担感を残さないで終わることがスタッフにとってとても重要であると思います。運営スタッフと運営外スタッフと患者さんの気持ちがバランスよく、程よいところ　そんな規模の企画がやってよかったという成功感の因子になるのでしょう。

会場は昨年同様、笑いに包まれ、スタッフも患者さんも笑顔が溢れました。普段管理業務中心の役職スタッフは日頃のストレスから解放され(笑)とても素敵な笑顔でしたし、患者さんも司会者の声掛けによく反応し楽しそうでした。

今回、私が関わった２０年間入院している６０代の患者さんＡさんは「北１病棟に入院している患者さんに会いたいから出ようかな。」という人がいました。賞品目当てではなく、会いたい人がいるから出たいと申し込んだのです。私はとても驚きました。２０年間も入院していたら南豊田病院で様々なライフステージを迎えてきたでしょう。一方私たちは社会、家庭の中で同一化できる人を見つけて、取り入れ、内在化して発達課題を乗り越えて暮らしています。しかし、長期入院患者さんはこの限られた病院の中でしか、将来の自分を見出したり、老いという現実を受けとめるなどの心の営みをしていかなくてはなりません。そう考えるとＡさんにとっての「この合同レクでの北１患者さんとの再会」は、その大切な心の営みの助けになっているのかもしれない、自分のこの先を北１患者さんに投影して暮らして(入院して)いるのかもしれないと思うのでした。

今後『看護 ＯＴ(作業療法士) 合同レク委員会』はどこへ向かうのか、それはわかりませんが、そのベクトルが患者さん抜きにならないように、また職員の負担感にも配慮されたものになることを願います。

じゃんけんぽんゲームの優勝賞品！
豪華？ﾃｨｯｼｭ2箱！！

※ 新聞ビリビリゲームは、北1:3チーム 北2:2チーム 南2:1チーム デイケア:1チームの参戦があり、賞品のルミエールでのお食事券をめぐり真剣かつ笑いのある熱戦が繰り広げられました。ジャンケンゲームでは、職員も参加しみんなでジャンケン、勝ち残った方の笑顔がまぶしかったです。

新聞ビリビリゲーム結果発表

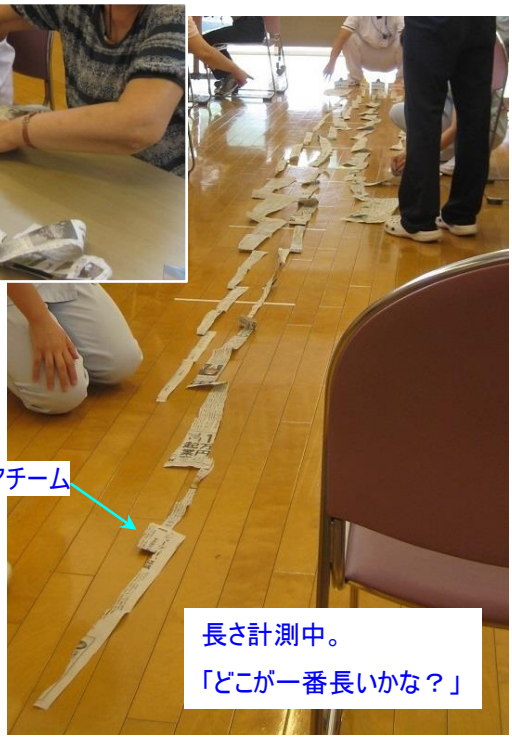
	第1回戦	第2回戦	合 計
1位：デイケア トボケ野郎Ｐａｒｔ２ チーム ‥	8m03cm	8m36cm	16m39cm
2位：北２ なっちゃん チーム ‥‥‥‥‥‥‥‥	6m94cm	8m04cm	14m98cm
3位：北１ あじさい プーさん チーム‥‥‥‥‥	6m12cm	6m83cm	12m95cm

（4位から7位の結果は省略）

新聞ビリビリゲーム写真

ビリビリし方も
人それぞれ

人数が足りて
いない所は職
員が入る。



デイケアチーム

長さ計測中。
「どこが一番長いかな？」

じゃんけんぽんゲーム写真

司会者とのジャンケンに
勝った人だけ次のジャン
ケンに進めます。

残り人数が少なくなったら
前に出てきてもらいジャンケ
ン、さらに少なくなったら勝
者同士のジャンケンとなり、
最終的な勝者を決します。

じゃんけんゲームの優勝賞品は数個用意され、その商品が無くなるまで
何回戦かゲームが行われました。

北１(閉鎖)、誕生日会　　６月２０日(土)　　曇り時々晴れ
中庭(芝生広場 等)　　３０名参加

雲はやや厚いものの寒くもなく暑くもなく、時折通り過ぎる六月の風に 土や草から漂う懐かしい香りが 患者様を開放的にさせてくれました。

野外でのレクレーションは、日頃あまり表情を出さない方々も柔らかな笑顔の花を咲かせてくれます。

サッカーゲームが行われ、ここぞとばかりに思いっ切り蹴ってはしゃぐＡさん
日頃おとなしくあまり目立たないＨさんも、見事なゴールに“どや顔”を見せ！
スタッフ 患者様 共々ボールの行く手に一喜一憂。

シャボン玉を吹いている患者様もいらっしゃって
風に乗ってフワフワと飛んでいくシャボンの輪の行方をいつまでも目で追うＢさん‥
子供の頃を思い出しているのかな？
Ｃさん‥なかなか上手に吹けなくて悪戦苦闘！！
それでも皆さんキャッキャッと笑顔‥笑顔‥

足元を彩るクローバーの群れの中
四つ葉を見付けて幸せそうにスタッフに持って来るＩさん‥
それと一緒に咲いていたシロツメクサで花の首飾りを作って喜んでいたＳさんの姿‥
穏やかな時が過ぎます。

そしてそして、お楽しみのおやつタイム！！
本日のおやつはアイスクリームと飲み物！！患者さんのテンション一気にマックス！！
あちらこちらで美味しい！美味しい！！の 声‥声‥声‥！！！
スタッフも‥食べたいなぁ‥‥と、心の声も。

楽しい時間はあっという間に過ぎて行きます。
今日は２班に分けての連れ出しでしたが、スタッフと患者様との協力のおかげでトラブルも無く無事故で終える事ができました。

【あとがき】開院記念式典がありました。

南豊田病院は創立より４６周年となり、その記念式典が７月３日(金)に実施されました。永年勤続者の表彰も行われ、今年は勤続年数２０年１０年 ５年の方の表彰が行われました。そこで、２０年前(平成７年)頃を少し振り返ります。この年は、初代院長先生の胸像が完成しその除幕式が行われた年です。その胸像の隣には石碑が添えられていて、こう記載されています。『歩み入る者にやすらぎを 去り行く人にしあわせを』‥‥ この石碑に込めた先生の気持ちがひしひしと伝わってくる。そんな感じがします。この胸像と石碑は、今も病院敷地内にあり、皆を見守っています。

編集･発行：医療法人豊和会 南豊田病院 広報委員会

〒４７０－１２１５　豊田市広美町郷西８０
TEL ０５６５（２１）０３３１　Fax ０５６５（２１）０５０８
ホームページ http://www.minamitoyota-hp.or.jp/

南豊田病院の院内新聞より対外用に抜粋および編集しました。